

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和7年1月8日（水） 11：00～

場所 白石うーめん やまぶき亭

- 1 白石市と一般社団法人日本ムービングハウス協会との「災害時における
応急仮設住宅（移動式木造住宅）の建設に関する協定」締結式
- 2 第67回全日本こけしコンクール ポスターデザイン公募に係る
選考結果について
- 3 【白石市観光協会】白石温麺 文化庁「100年フード」認定記念事業
「しろいしうーめんスタンプラリー」について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。

白 石 市



白石市と一般社団法人日本ムービングハウス協会との 「災害時における応急仮設住宅（移動式木造住宅）の 建設に関する協定」締結式について

日 時：令和7年1月8日（水曜日）11時から
会 場：白石うーめん やまぶき亭

1 締結の趣旨

本協定は、一般社団法人日本ムービングハウス協会様からご提案をいただいたものであり、本市において地震・風水害等の大規模災害等が発生し、応急仮設住宅の設置が必要と判断された場合に、本市の要請に基づき、同協会が保有する「ムービングハウス（移動式木造住宅）」の建設について優先的にご協力をいただくことを可能とする内容となっております。

昨年1月1日に発生した能登半島地震をはじめ、近年、台風や豪雨災害は広域化、激甚化、頻発化しており、いつ、どの地域で被害に遭っても不思議ではありません。本市においても令和元年10月に発生した台風第19号や令和3年、令和4年に立て続けに発生した福島県沖を震源とする地震では甚大な被害が発生しております。

災害復興及び被災者支援が迅速かつ円滑に実施できるよう、応急仮設住宅の建設着工について優先的にご協力をいただける標記協定の締結は、危機管理対策として非常に有益なものであると考えられます。

2 締結相手方

- ・一般社団法人日本ムービングハウス協会 代表理事 佐々木 信博 氏

白石市と一般社団法人日本ムービングハウス協会との
「災害時における応急仮設住宅（移動式木造住宅）の
建設に関する協定」締結式

日 時：令和7年1月8日（水曜日）
午前11時～
会 場：白石うーめん やまぶき亭

次 第

1. 開 会
2. 出席者紹介
3. 協 定 締 結
4. 記 念 撮 影
5. 挨 拶
6. 閉 会

白石市長 山 田 裕 一

一般社団法人日本ムービングハウス協会

代表理事 佐々木 信博 様

出席者（敬称略）

一般社団法人日本ムービングハウス協会

役 職	氏 名
代表理事	さ さ き のぶひろ 佐々木 信博
株式会社北 ^{ほくしゅう} 洲 ハウジング事業部 生涯顧客統括マネージャー	さとう としや 佐藤 俊哉

白石市

役 職	氏 名
市長	やまだ ゆういち 山田 裕一
副市長	むらかみ ただのり 村上 忠則
総務部長	さとう じゅんや 佐藤 純哉

第67回全日本こけしコンクール ポスターデザイン公募に係る選考結果について

日時：令和7年1月8日（水）午前11時～
会場：白石うーめん やまびき亭

令和7年5月3日から5日に開催予定の「第67回全日本こけしコンクール」で使用するポスターデザインについて公募し、選考委員会で選考を行った結果、下記のデザインに決定いたしました。

■募集期間 令和6年11月1日～11月29日

■応募作品数 64作品（選考は、募集基準を満たしていない2作品を除く62作品）

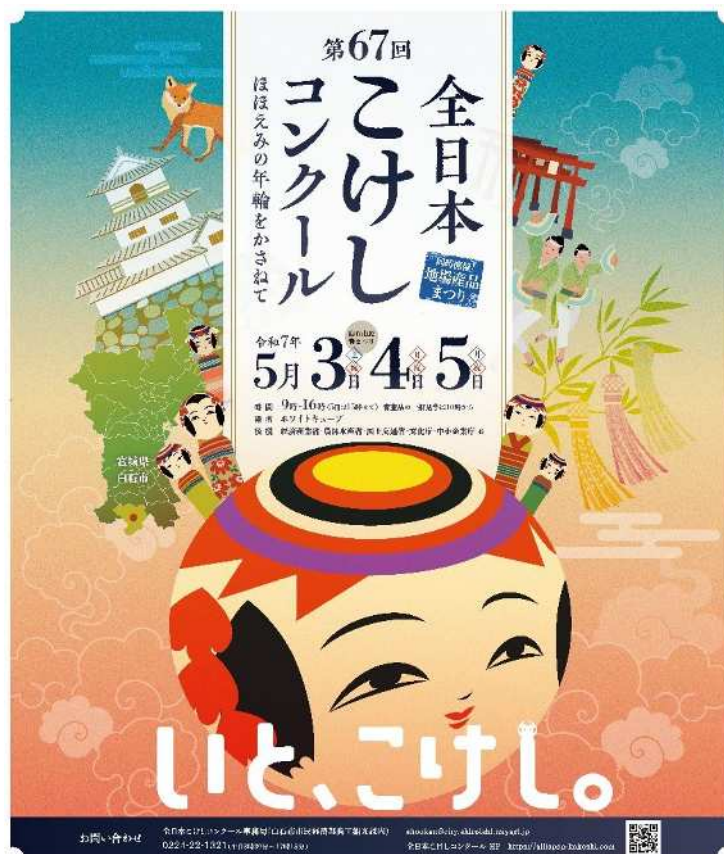
■製作者

- ・大河原 瑞人（おおかわら みずと）
大阪府在住 28歳
- ・山田 萌花（やまだ もえか）
大阪府在住 29歳

■作品のコンセプト

- ・日本最大級のこけしの祭典であり、宮城県白石市最大のイベントの「賑やかさ」や「楽しさ」を表現。
- ・「弥治郎こけし」を中心に、「白石城」「きつね」「笹飾り」など地域を象徴するモチーフを配置。
- ・サブキャッチコピーの「いと、こけし」は、①たくさんのこけしが一堂に集まるイベント、②こけしの持つ愛おしさをキャッチーに伝えるため、新たに考えました。

いと＝とても・かわいい・愛おしい



■お問い合わせ

全日本こけしコンクール事務局（商工観光課内） 電話：0224-22-1321

白石市観光協会

白石温麺 文化庁「100年フード」認定記念事業 「しろいしうーめんスタンプラリー」

日時：令和7年1月8日（水）午前11時～

会場：白石うーめん やまぶき亭

約400年の伝統を誇る白石市の地場産品「白石温麺」が、令和6年3月に文化庁「100年フード」に認定されたことを記念して、白石温麺を食べて市内を周遊するスタンプラリーを開催します。

開催に合わせて、より多くの方に白石温麺に関心をもってもらう取り組みとして、白石温麺提供店と連携し、期間限定メニューの販売を行います。

■三角油揚げを使った「きつねうーめん」

冬期間に「宮城蔵王キツネ村」を訪れる観光客を市内に呼び込む機会をつくるため、「きつね」をコンセプトにした白石温麺の限定メニューを、市内6店舗で提供します。

今回素材に取り入れたのは、蔵王町の老舗豆腐店「はせがわ屋」様の三角油揚げ。豆の風味がよく食べ応えある油揚げは、煮ればだしを吸ってじんわり、焼けば香ばしくさっくり。さっぱりとした白石温麺と相性が良く、温麺店それぞれの味を生かした「きつねうーめん」に仕上げていただいています。

■開催期間

令和7年1月14日（火）～2月28日（金）

■スタンプラリー参加方法

①下記施設でスタンプを押印し、合計3個集める（Aは最低1つを必須）。

A：白石温麺提供店・販売店（白石温麺を食べるか買うと押印）

B：市観光施設等、温泉宿泊施設（各施設利用時に押印）

②景品交換所で景品と交換する。

場所：JR白石駅構内「観光案内所」

景品：ご当地キャラクターアクリルキーホルダー（4種類のうち1種類）

白石温麺1セット（5種類のうち1種類）

■協賛

- ・奥州白石温麺協同組合（白石興産(株)、(株)きちみ製麺、(株)松田製粉、(株)佐藤清治製麺）
- ・はたけなか製麺(株)

■お問い合わせ

白石市観光協会事務局（商工観光課内） 電話：0224-22-1321

きつねうーめん



期間限定
メニュー



一力庵

三角油揚げを使った
特製キツネうーめん！

しろいし
うーめん

スタンプラリー

白石市観光協会

開催期間

1/14(火) ▶ 2/28(金)

白石温麺を食べて、白石のまちをまわって、
キツネスタンプ🦊を3個集めよう！

スタンプラリー参加方法

Step.1

本紙をもって
スタンプ設置店を巡る
(裏面に店舗を掲載)



Step.2

A：白石温麺を食べるor買う
B：観光施設等に行く
裏面の台紙にスタンプを押す
(※ Aは最低1個必須)



Step.3

スタンプを3個
集めたら交換場所で
景品と交換！

先着400名

景品



やじろうちゃん
アクリルキーホルダー
白石温麺1セット

詳細は裏面へ



粹



長寿庵



東天閣



やまぶき亭

主催：(一社)白石市観光協会 問い合わせ：0224-22-1321 (白石市市民経済部商工観光課内)
協賛：白石興産(株)、(株)きちみ製麺、(株)佐藤清治製麺、(株)松田製粉、はたけなか製麺(株)

スタンプを
3個集めよう！



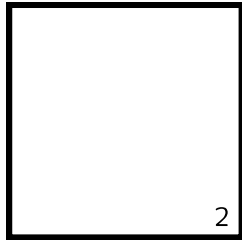
うーめんスタンプラリー台紙

※Aのスタンプのみ※



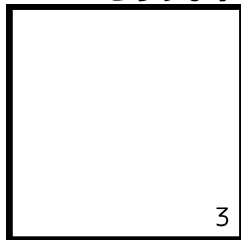
1

※A・Bどちらも可※



2

※A・Bどちらも可※



3

景品交換場所

「JR白石駅」構内
観光案内所

9:00~17:00



スタンプラリー参加店舗等の情報はこちら！

A

■うーめん飲食店（■は限定キツネうーめん販売）

①やまぶき亭

②東天閣

③一力庵

④長寿庵

⑤粋

⑥うーめん茶房 清治庵

⑦関東家

⑧薬師の湯

⑨しんしん亭

⑩この花

⑪ゆっぼ亭

⑫コーパル

⑬elmo



■うーめん販売店

①きちみ製麺

②白石興産 角万

③佐藤清治製麺

④松田製粉

⑤はたけなか製麺

B

■市観光施設等

①白石城

②寿丸屋敷

③弥治郎こけし村

④おもしろいし市場

⑤こじゅうろうキッズランド



■温泉宿泊施設（※は日帰り入浴可）

①湯主一條

②最上屋旅館（※）

③みちのく庵

④ホテルいづみや（※）

⑤旅館しんゆ（※）

⑥旅館やくせん（※）

⑦かつらの湯（※）



※日帰り入浴は事前に各施設にお問い合わせください。



白石温麺 文化庁「100年フード」に認定！



宮城県白石市の郷土料理「白石温麺」は、約400年ほど前の江戸時代、胃を病んだ父を心配する息子が、旅の僧侶から教わった油を使わない麺を作り介抱したことが由来。親を思う子の温かい思いが、食文化とともに現代に伝わっています。

白石温麺の材料は小麦粉、水、塩のみ。長さ9センチにそろえた麺は食べやすく、小さいお子さんからお年寄りまで、幅広い世代で食べられています。

